



4月号

学校だより

育ち学ぶ当事者 支える当事者 下福田小学校

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子
- がんばる子

令和6年4月9日

新年度を迎えて

学校長

3月の終わりころから肌寒い日が続いたこともあり、この春は全国的に桜が異例の遅咲きとなったそうです。校庭でも子供たちの新たなスタートを待つかのように、桜がきれいに咲き揃って来ています。

保護者の皆様、お子様のご入学、そしてご進級、おめでとうございます。

この度、大和市の北部、緑野小学校より着任しました遠藤と申します。創立47年となる下福田小学校ですが、大和市出身の私は本校が歴史を重ねてきたよりも少し長く、ほぼ同じ時代をこの大和市で過ごしてきております。市の発展や開発に伴い街の景色はだいぶ変わってきていますが、有名な引地川沿いの桜並木をはじめ、本校周辺は自然が多く残り、気持ちが和みます。

昨日、無事に入学式・始業式を迎えることができました。96名のかわいらしい新入生を迎え、全校児童536名と教職員で、希望と期待のなか新年度の教育活動が始まりました。

入学式でもお話ししたのですが、以前、ある講演会で子供の成長を竹に例え、「竹は節があるから丈夫でありしなやかである。子供の成長においても節目節目を大事にしていくことは、自立していくことにおいて大切なことである」というような話を聞いたことがあります。入学や進級は、大きな節目の一つであると思います。これからも日々の学校生活での一つ一つの節目を精一杯大事にし、たくましく成長していってくださることを願っています。

今年度も下福田小学校の学校教育目標である「よく考える子」「思いやりのある子」「健康で明るい子」「がんばる子」の具現化のため、引き続き重点目標として「問題解決力・自治力を発揮できる子 ～考えを深め、いきいきと表現できる児童の育成～」を掲げ、授業、学校行事、日々の生活の様々な場面で、自主性や相手の思いを考えられる児童の育成をめざします。

そして、この地域を担う未来の人材である子供たちが健やかに育っていけるよう、児童・教職員の笑顔があふれる下福田小学校をめざして教職員一同一致団結し、一人ひとりを大切に教育活動を行ってまいります。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。